

鹿児島建築工事協組総会

共同受注のさらなる推進



電子化への対応も決めた総会
＝鹿児島市のホテルジェネラスで

庁の指名入札参加の拡大等、受注機会の増大を重点に掲げているほか、共同購入、共同検査事業の継続実施、電子入札など新体制への対応策も盛り込んでいる。



奉仕活動の実施等を決めた総会 ＝伊集院町の徳光軒で

仕事をつくり出す努力を

県建設業協同組合連合会青年部会日置支部（大迫尚嗣支部会長）は22日、日置郡伊集院町の徳光軒で15年度青年部定期総会を開き、奉仕活動の実施

日置郡伊集院町の徳光軒で15年度青年部定期総会を開き、奉仕活動の実施や本部技術研修会の推進などを柱とする新年度事業計画を決めた。

(株堀之内建設)を議長に選出し、議事に入り、14年度事業経過報告及び収支決算、15年度事業計画・収支予算案、青年部会会則の変更などを慎重に審議し、全て原案通りに可決承認した。

新年度事業計画は、①奉仕活動の実施②本部経営、技術研修会の推進などを掲げている。

九州畳組合連合会総会

新理事長に増田氏



増田正範理事長

このほど開催された九州畳組合連合会（増田正範理事長・宮崎県）総会で、役員改選が行われ、増田勇氏（県畳工業組合理事長、有増田畳店社長）



増田正範理事長

が新理事長に就任した。同連合会の会員数は、福岡県404社、佐賀県107社、長崎県115社、熊本県187社、大分県120社、宮崎県120社、鹿児島県233社、沖縄県74社の合計1360社となる。

増田新理事長は「厳しい時代にあって、我々の畳業界は特に厳しい状況

飛島と熊谷が業務提携

17年4月までに経営統合

にある。各県との協力体制を充実させ、とにかく暗中模索しながら業務を果たしていく。情報収集を密にして、消費者への適切な情報提供を行っていきたい。また、生き残るためにお互いに知恵を絞り、分離発注などを促進したい」と抱負を語った。

飛島建設(富松義晴社長)と熊谷組(鳥飼一俊社長)は19日、17年4月までに経営統合を完了させることなどを盛り込んだ「包括的業務提携協定書」を締結した。同日付で両社長を共同委員長とする「経営統合委員会」を設置し、具体的な提携内容の検討に着手する。

両社の技術・営業力の強化と、円滑・効率的な経営統合に向け①知的財産の相互許諾・共同研究の実施、技術研究所の統合②技術者の交流による技術力・提案力の向上③資材共同調達と保有資機材の相互活用による調達

鹿 児 島 建 設 新 聞

鹿兒島建築工事協同組合（四元巖理事長）は22日、鹿兒島市のホテルジエネラスで第8回通常総会を開き、共同受注の事なる推進、電子入札への新たな対応などを柱とする15年度事業計画を決めた。

理事長が「14年度は全体的に厳しい事業運営を強いられたが、各方面で自助努力を重ね、安定した受注と会員相互の発展につなげて頂きたい」と挨拶した。

新年度事業計画は、前年度の検討事項を踏まえ、共同受注の推進、発注官

部原案通り可決承認。また、新入会員の垂門義範氏(有福山建設)が紹介された。

危険箇所点検を継続

鹿児島砂防ボランティア協会総会

鹿兒島砂防ボランティア協会（稲田博会長）は13日、鹿兒島市のホテル満秀で15年度総会を開き、急傾斜地崩壊危険個所やと挨拶。

鹿児島法人会（佐々木
綱会長）は21日、鹿児

新会長に岩男氏選出

島市の鹿児島サンロイヤルホテルで第23回通常総

い鹿児島大会の支援等を柱とする新年度事業計画を決めたほか、任期満了に伴う役員改選では新会長に岩男秀彦氏（マリックススライン㈱）を選出した。

議事終了後には、功勞者として永年在職役員の松崎正年副会長（インフラテック㈱）ら7人のほか、会員拡大コンテストなどの各種表彰も行われた。

(学) 赤塚学園) ▽専務理事＝原田孝志(鹿児島法人会) ▽常任理事＝肥田木克亮(康正産業(株)) 宮下勝雄(株大黒屋) 村山正造(有ムリヤマ) 西原一義(株西原商会) 押

子会社の統合＝など各分野で業務提携や会社の設立を進めていく。

統合の方式や、統合後の新会社の経営目標、商号、人事方針などは決定次第発表する方針だ。



今年度活動計画を決めた総会
＝鹿児島市のホテル満秀で

稲田会長は「発足時68人だった会員数も今年度8人の加入があり、総勢138人の大所帯になった。危険個所点検はこれまでに延べ545人を動員し、660カ所を点検、鹿児島市内4カ所、

交換や土砂災害防止月間への協力、土砂災害防止講習会の開催などを決めた。また役員改選では顧問1人、会長1人、副会長2人、幹事は新4人を含む23人を選出した。主な役員は次の通り。

顧問：日高又弘▽会長



全国青年の集い鹿児島大会の支援を決めた総会
＝鹿児島市の鹿児島サンロイヤルホテルで

木会長が「親会、青年部会、女性部会とも活発に活動いただき、地域社会に鹿児島法人会の存在価値が浸透してきているように思う。本日は総会がスムーズに、有意義に進むことを祈念する」と挨拶。

新会長に佐々木和博（株南日本）が就任。新役員事務部長の重戸芳雄（株北谷）が就任。

施策事項は、①地域に信頼される魅力ある法人会づくり推進として会員増強の積極的継続、効果的な研修会・イベント運営②税務知識や経営知識、一般教養など幅広い研修会、講演会等の充実③福利厚生制度として法人会、安田健一（鹿児島）

ス▽玉利佳久（株タイフク）
ス▽峯元時秀（株ブンカ巧芸社）
ス▽黒木三州男（株クロキ工業）
ス▽中島修（天修建設株）
ス▽今門昌悟（アサヒ物産株）
ス▽上小鶴貞子（株コアガス日本）
ス▽青木和博（株南日本）

お手軽で便利な
購読料のお支払いは
自動振替で
鹿児島建設新聞
099-227-5100へ

お手軽で便利な
購読料のお支払いは

自動振替で

鹿児島建設新聞
099-227-5100へ